

⑤【単元目標】 時間を表す言葉に気をつけて読み、考えたこと、気づいたことを話すことができる。

⑥【単元の言語活動】 獣医さんの仕事をまとめ、仕事の工夫やそのわけを読み取り、自分が考えたこと、気づいたことを話すことができる。

（相手：2年生 目的：自分の考えや気づいたことを相手に伝える。 方法：班交流、全体交流 場面：交流 評価：挙手発言、交流の様子）

④【教材の特徴】

- ・獣医の1日の仕事が時間を表す言葉がともに書かれていて、事柄の順序にしたがって文章がわかりやすく展開されている。
- ・本文に対応する挿絵や写真があり、児童の理解を助けることができる。

③【既習事項】

- ・『たんぼのちえ』では、時間を表す言葉と理由を表す言葉に注目して読むことを経験している。
- ・『スイミー』では、登場人物のしたこと、言ったことに注目して読み、感想を書くことを経験している。

②【児童の実態】

- 人物のしたことや言ったことを読むことができる。
- △自分の意見をみんなの前で話すことに抵抗を感じる児童が多い。

①【重点とする指導事項】

- ・時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を読むこと
 - ・文章の内容と自分の経験とを結び付けて、自分の思いや考えをまとめ、発表し合うこと
- 【読むこと（1）イ・オ】

⑦【言語活動成立の条件】

- ア 時間を表す言葉と獣医の仕事、その仕事の工夫やわけを読み取ることができる。
- イ 読み取ったことに対して、考えたこと、気づいたことを書いたり、話したりすることができる。

⑧【単元の流れ】

<p>【第1次】2時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しを持つ ・獣医の仕事についての感想を持ち、交流する。 	<p>【第2次】7時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間的な順序に気をつけて、獣医の仕事とその仕事をするわけや仕事の工夫を読み取る。 ・読み取ったことに対して、考えたこと、気づいたことを書き、交流する。 ・獣医さんの仕事や仕事の工夫とわけについてまとめ、自分の知識や経験とつなげて感想を書く。 	<p>【第3次】3時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「わたしの休日」というタイトルで時間を表す言葉を用いた文章を書く。 ・ペアで読み合い感想を交流する。 	<p>交流活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表の順番を最初に示し順に発表することで考えたことの発表をする場を確保する。
--	---	--	--

並行読書・・・仕事の本「366番の本」、生きものの世話をする仕事をしている人の本

⑨【単位時間の工夫】

<p>【第1次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の題の右側やがくしゅうのページを読み、学習課題をもたせる。 ・動物園のじゅういで感想を交流する。 	<p>【第2次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展開 時間を表す言葉、獣医の仕事、仕事をするわけ、仕事の工夫を読み取り、ワークシートに記入する。 ・まとめ 読み取り、シートに記入したことに対して、自分が考えたこと、気づいたことなどの感想をまとめる。 	<p>【第3次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「わたしの休日」というタイトルで時間を表す言葉を使い文章を書く ・ペアで文章を読み合い、感想を交流する。 	<p>交流活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深めの発問において、自分の意見を作った後、班交流をおこなない、考えを深める。
--	---	---	--

⑩【支える学習環境】

- ・時間を表す言葉、獣医の仕事と仕事のわけや工夫が見える掲示
- ・班交流での発表の順番、約束の掲示
- ・並行読書用図書の設置・ハンドサインの掲示

【研究とのかかわり】

(1)

願いを明確にした単元指導計画の工夫

- ・単元の終末（第3次）において時間を表す言葉を用い、一日の文章を書く。そのために、毎時の授業の場において、時間を表す言葉、そのときしたことを読みとり、ワークシートにまとめる。

(2)

考えを深めるための指導の工夫

- ・効果的な交流を行うために、自分の考えを持たせた後、交流を行う。これにより、多様な考えに触れることができる。

(3)

自己の高まりを自覚できるまとめ方の工夫

- ・交流のあとに、ノートに友だちの考えを残すことで、多様な考えがあることを知ることができる。
- ・本時で自分自身が高まったか（読んだ感想とそのわけを書くことができたか）をまとめの後の矢印（→）で自己評価を行うことで自覚させる。

◆本時のねらい

「見回りがおわるころ」「お昼前」の時間を表す言葉に着目して、獣医さんの仕事の内容、仕事をしたわけ、仕事をするときの工夫を読み、自分が驚いたことや考えたことを話すことができる。

◆本時の展開（4／12）＜P106L5～P108L6・・・3・4段落＞

	学習活動と児童の姿	指導上の留意点（☆人権教育の視点）
つかむ	<p>1 前時を振り返り、本時の課題を確認する。</p> <p>課題 「見回りが終わるころ」「お昼前」のじゅういさんの仕事を 読み、自分が感じたことを話そう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時は、朝の見回りが終わった頃、昼前の時間帯であることをまず、確認する。 ・教科書の本文のじゅういさんの仕事の部分に傍線、工夫の部分に波線を引き、ワークシートに短く記入する。
考える	<p>2 じゅういさんの仕事をワークシートにまとめ、全体で交流する。 ＜見回りが終わる頃＝朝、いのししのへやへよばれていった＞ <input type="checkbox"/>赤ちゃんがいるかどうかをみてほしい。・・・いのししの<u>しんさつ</u> →きかいをおなかにあてる。 →こわがらないようにさせないといけない。 ➡飼育員さんがえさを食べさせる間にきかいをそっと当てる。 …あかちゃんがいることがわかった。 ＜お昼前 びょういん＞ <input type="checkbox"/>けがをしたにほんざるがくすりをのまない。 飼育員さんがこまっている。→じゅういさんに<u>そうだんした</u>。 →えさのなかにくすりをいれる。→すぐに気づかれる。 →くすりをこなにしてバナナにはさむ。→くすりをよける。 →くすりをはちみつにまぜる。→やっといっしょにのむ。（成功）</p>	
深める	<p>3 深めの発問を聞いて考え、ペアで交流した後、全体で交流する。</p> <p>獣医さんの仕事の中で、「くふうしているなあ」「すごいなあ」と思ったことはどんなことですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すごいなあとおもったことは、いのししをこわがらせないように、いのししの好きなえさを与えて、あんしんさせているところです。わたしも歯医者さんでこわいなあと思うとき、お母さんがそばにいて安心させてもらっていました。 ・くふうしているなあと思ったところは、にほんざるは苦い味が嫌いなので、甘いものにまぜて何とか食べさせようとしているところです。わたしも、薬が苦手な、粒の薬は、飲めないなのでオレンジの味の水薬にしてもらっています。 ・すごいなあと思ったところは一度であきらめないで、どんどんまぜる食べ物を変えて試しているところです。わたしなら、途中であきらめてしまいそうです。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆動物に対する愛情には、何とかして治したいという願いがあること気づくことができる。（認識力）
まとめる	<p>4 全体交流の後、獣医さんの仕事をどう思ったかまとめを書く。</p> <p>・じゅういさんは、粘り強いなあと思いました。わけは、しいくいんさんと協力して、動物が薬を飲むまでいろいろ工夫していたからです。</p>	<p>評価規準 【読む能力】 獣医さんの仕事に対して自分の考えたことを話したり、ノートにまとめたりすることができる。 ＜ワークシート・交流＞</p>
	<p>5 まとめを全体で交流した後、本時の学習の振り返りをし、次時の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・獣医さんの仕事に対しての感想とその感想をもった、わけを書くことができたなら→が上向きになる 	